

傷病者の プライバシーをお守りする 救命テント



テントの背面には
「救命中」と標示

衣服をはだける救助者の
精神的負担を軽減

テントの中であれば救助者も
周りの目を気にすることなく救命処置がおこなえます

「救命中」の標示により
救命処置の周知が可能

AEDロゴマークも目立つように大きく標示し、
テントの色は視認性の高いライムグリーンを採用

プライバシーをお守りすることで
救命率向上の期待

特に女性の傷病者の場合は、衣服をはだける抵抗や
おそれから男性の傷病者と比較し、AEDの使用率が
低いという課題の解決をサポートします

旭化成ゾールメディカルのオリジナル

救命テント 3つの特長



1 軽量コンパクトで 保管も持ち運びも便利

保管時は取手付きの専用バッグに収納しており、直径57cm、重さ1.35kgとかさばらず軽量なため、AED収納ボックス横に一緒に保管することができ、いざという時でもすぐに持ち運びが可能。



2 十分な救命スペースと充実の機能性

- ・ 設営時のサイズは、幅165cm×高さ120cm×奥行き140cmと十分な救命スペースを確保。側面に足出し窓が付いているため、傷病者が高身長の場合でも安心して使用できます。
- ・ 外からテントの中が透けて見えないよう光遮断加工しているため、傷病者のプライバシーを保護すると同時に、救助者も周囲の目を気にすることなく、救命処置に集中することができます。
- ・ 天面と側面の2カ所にメッシュの窓が付いているため、テント内の通気性を確保できます。



3 緊急時すぐに広がり使用ができる

容易な4ステップで初めてでも迷わず使用が可能です。

救命テントの開き方



1 フレームを持ちながら、収納バッグから取り出します。



2 周りの安全を確認し、フレームを持ったままゆっくり広げます。



3 テントの各面がしっかり広がるまで、広げてください。



4 傷病者の上からテントを静かに被せます。(なるべく2名以上で作業してください)

救命テントのたたみ方
動画はこちら



■ 使用上の注意

必ずお読みいただき、記載している手順・方法を守り、正しく使用してください。

- ・ 救命テントの設置場所は、風の強い場所は避けて床面が平らで水平な場所に設置してください。転倒による、けがや破損の恐れがあります。
- ・ 救命テントを火気の近いところや、屋外に保管・設置しないでください。やけどや火災・故障・破損の原因になります。
- ・ 救命テントのフレームを無理やり曲げないでください。破損や変形・けがの恐れがあります。

■ 仕様

素材 生地: ポリエステル100%
フレーム: スプリングスチール

サイズ 設営時: W1,650×H1,200×D1,400mm
収納時: 直径570mm
重量: 1.35kg

【選任製造販売業者】

旭化成ゾールメディカル株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋2-1-1 興和西新橋ビル
tel.03-6205-4544 fax.03-6205-4923

www.ak-zoll.com

【外国特例承認取得者】
ZOLL Medical Corporation (米国)

旭化成AEDコールセンター(24時間受付)
0800-222-0889



【ご用命は】